

これまでの降水状況と今後の見通し

平成 21 年 6 月 26 日
気 象 庁

1. 西日本の4月以降の降水状況

4月～5月上旬は高気圧に覆われて晴れる日が多かった。5月中旬から下旬にかけては天気は周期的に変わったものの、低気圧は日本海を進むことが多くまた発達することも少なかったことから、顕著な少雨となった。西日本各地では、6月9日頃に平年より3～11日遅く梅雨入りしたが、その後も少雨傾向が続いている。4月1日～6月25日までの西日本の降水量は平年の70%未満のところが多く、四国地方や中国地方山陽、九州北部地方等では50%未満のところがある。

図1. 平成21年4月1日～6月25日の降水量平年比(%) (速報値)

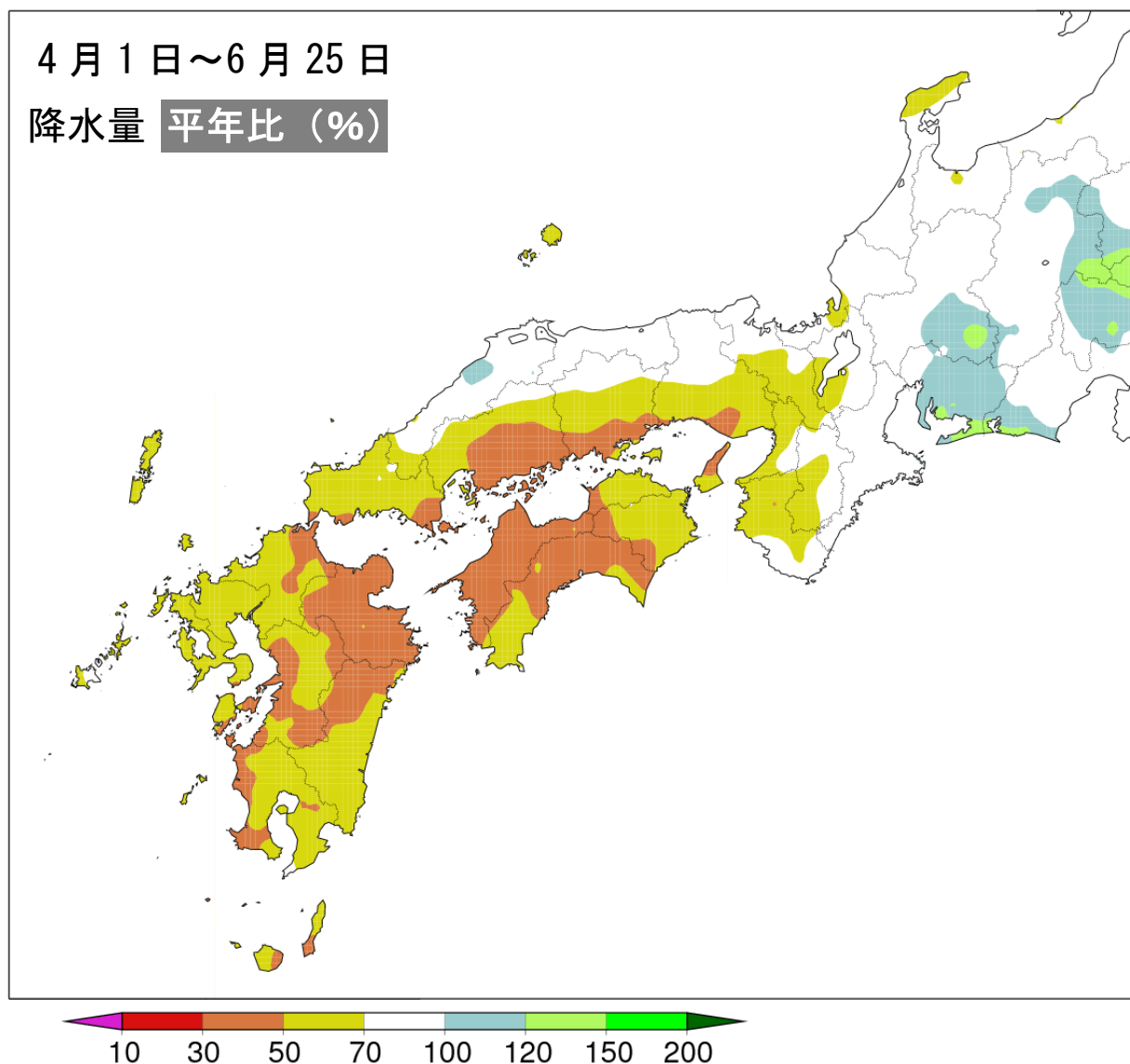
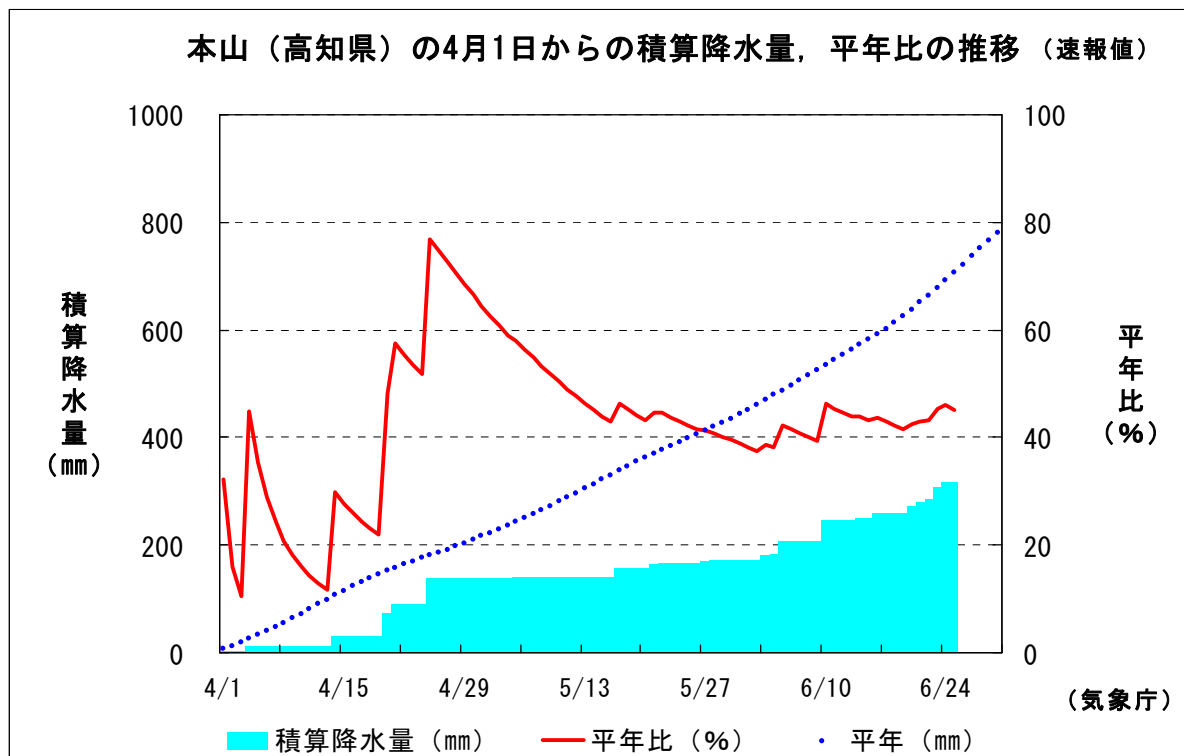


表 1. 西日本における平成 21 年 4 月 1 日～6 月 25 日の降水量平年比 (%)
 小さい方からの 30 地点 (気象官署+アメダス) (速報値)

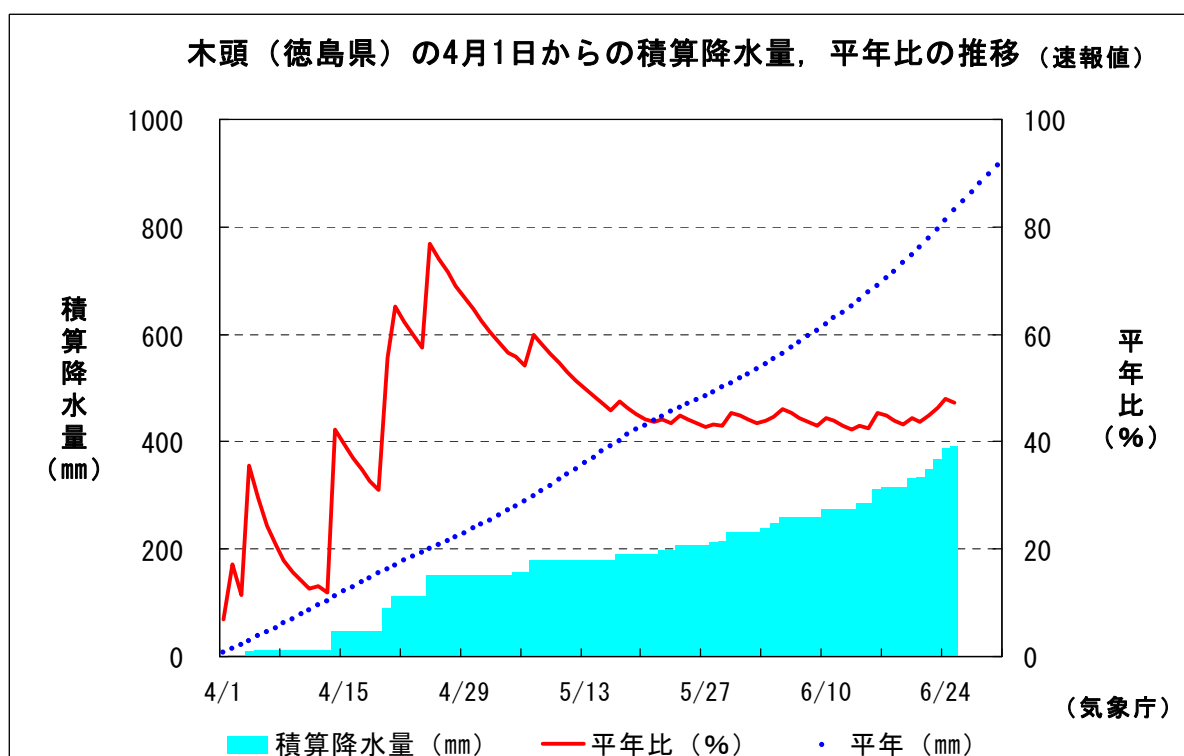
都道府県名	市区町村名	観測所名	4/1～6/25までの	
			降水量 (mm)	平年比 (%)
大分県	大分市	大分(オオイタ)	163.5	33
岡山県	笠岡市	笠岡(カサオカ)	106.5)	33
大分県	別府市	別府(ベツフ)	189.5)	33
愛媛県	西予市	宇和(ウワ)	213.5	35
広島県	福山市	福山(フクヤマ)	129.0	36
愛媛県	新居浜市	新居浜(ニイハマ)	127.5	37
愛媛県	西条市	成就社(シヨウシュシャ)	238.5)	37
愛媛県	大洲市	長浜(ナガハマ)	164.0	37
大分県	杵築市	杵築(キツキ)	175.5	37
大分県	佐伯市	佐伯(サイキ)	205.0	37
愛媛県	松山市	松山(マツヤマ)	159.5	38
広島県	竹原市	竹原(タケハラ)	140.5	38
愛媛県	大洲市	大洲(オオス)	193.0	38
愛媛県	八幡浜市	八幡浜(ヤワタハマ)	182.0	38
山口県	周防大島町	安下庄(アケノショウ)	216.5	38
大分県	大分市	佐賀関(サガノセキ)	186.5	38
大分県	臼杵市	臼杵(ウスキ)	186.0	38
鹿児島県	枕崎市	枕崎(マクラサキ)	295.0	39
愛媛県	西条市	西条(サイショウ)	154.5	39
大分県	宇佐市	院内(インナイ)	193.0	39
大分県	由布市	湯布院(ユフイン)	216.0	39
大分県	臼杵市	出羽(イスルハ)	221.5)	39
熊本県	熊本市	熊本(クマモト)	271.0	40
愛媛県	四国中央市	四国中央(シコクチュウオウ)	140.0	40
大分県	竹田市	倉木(クラキ)	220.5)	40
熊本県	あさぎり町	上(ウエ)	308.5	40
岡山県	岡山市北区	岡山(オカヤマ)	147.0	41
広島県	府中市	府中(フチュウ)	161.5	41
愛媛県	伊予市	中山(ナカヤマ)	203.5	41
高知県	馬路村	魚梁瀬(ヤナセ)	480.5	41
大分県	玖珠町	玖珠(クス)	234.0)	41
大分県	豊後大野市	犬飼(イヌカイ)	203.0	41
大分県	佐伯市	宇目(ウメ)	247.0	41

「) 」は資料の一部が欠測等により欠けていることを示す。

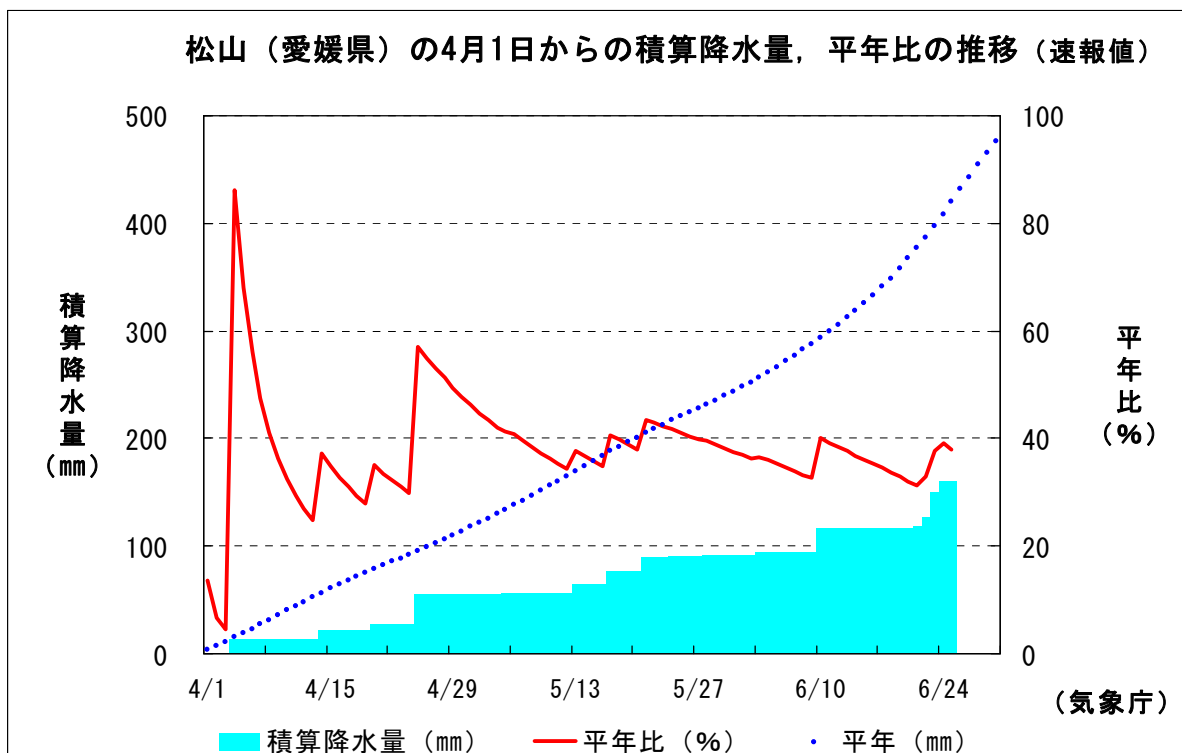
図2. 影響の顕在化している地域の4月1日からの積算降水量，平年比（6月25日まで）



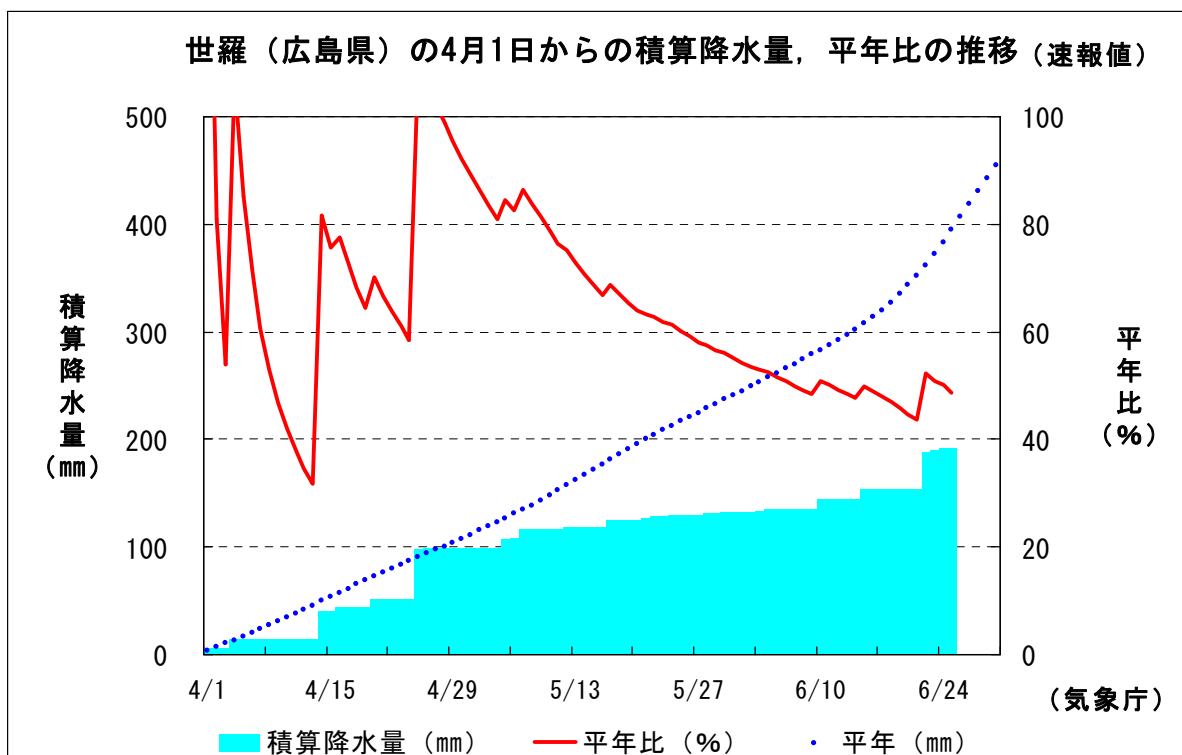
高知県早明浦ダム付近の降水量



徳島県那賀川上流の降水量



愛媛県松山の降水量



広島県八田原ダム上流の降水量

2. 少雨に関する天候情報の発表状況

(平成 21 年 4 月 1 日以降、平成 21 年 6 月 25 日現在)

表 2. これまでに発表した全国情報、地方情報、府県情報

全 般 情 報	気象庁	6 / 1 5	西日本の少雨に関する全般気象情報 第 3 号
		6 / 1	西日本の少雨に関する全般気象情報 第 2 号
		5 / 2 5	西日本の少雨に関する全般気象情報 第 1 号
地 方 情 報	福岡管区気 象台	6 / 1 5	少雨に関する九州北部地方（山口県を含む）気象 情報 第 2 号
		6 / 2	少雨に関する九州北部地方（山口県を含む）気象 情報 第 1 号
	広島地方気 象台	6 / 1 5	少雨に関する中国地方気象情報 第 3 号
		6 / 1	少雨に関する中国地方気象情報 第 2 号
		5 / 2 5	少雨に関する中国地方気象情報 第 1 号
	高松地方気 象台	6 / 1 5	少雨に関する四国地方気象情報 第 3 号
		6 / 1	少雨に関する四国地方気象情報 第 2 号
		5 / 2 5	少雨に関する四国地方気象情報 第 1 号
	沖縄気象台	5 / 1 5	沖縄本島と八重山地方の少雨に関する沖縄地方気 象情報 第 1 号
	府県情報 のべ 33 回の府県気象情報を発表		

3. 今後の降水の見通し

・ 6月28日（日）から7月3日（金）の1週間の見通し

向こう1週間の降水量は、四国地方では平年並か平年より少なく、山陽および九州地方は平年並、近畿地方では平年並みか平年より多く、山陰では平年より多い見込み。

向こう1週間の天気は、西日本では、期間のはじめは晴れる日もあるが、気圧の谷や前線の影響で雲が広がりやすく雨の降る日が多い見込み。

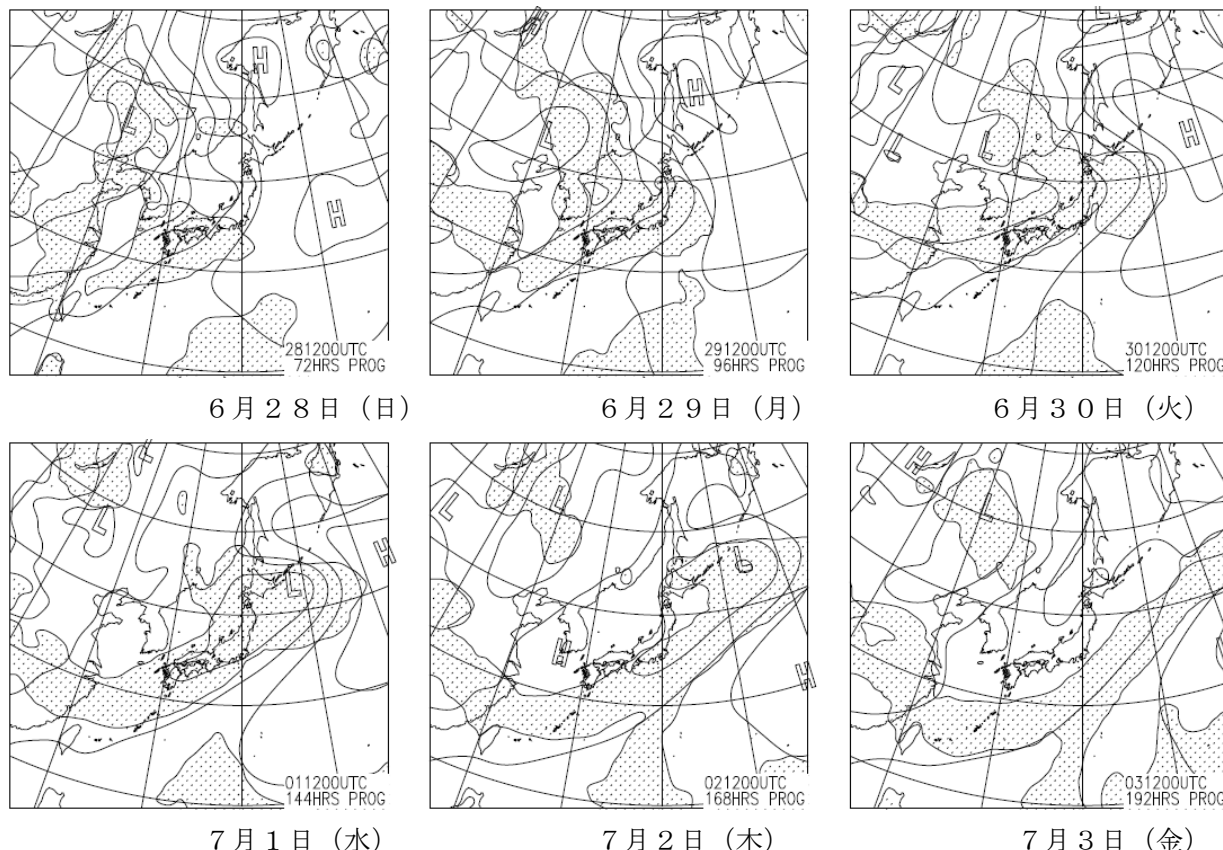


図3. 6月28日（日）から7月3日（金）の予想地上天気図と降水域の予想

* 網掛け部分：降水域

・ 6月の終わりから向こう1か月間の見通し

東日本、西日本では、平年と同様に曇りや雨の日が多い見込み、降水量は平年並程度と見込んでいる。

北日本では、天気は数日の周期で変わり、沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多い見込み。

4. 今後の対応

今後も、引き続き、適宜適確な情報発表を行なう。関係機関（各都道府県、河川管理者、水資源機構、農政関係機関等）との一層の連携を図り、水の管理等の注意を促す。